

## 平成22年度実施 地域ICT利活用広域連携事業 成果報告書

## 実施団体名

株式会社ケーブルメディアワイワイ

## 代表団体名

## 事業名称

ひむかスマートコミュニティー事業

## 1 事業実施概要

この「ひむかスマートコミュニティー事業」は、延岡市をはじめとする2市4町（延岡市、日向市、門川町、美郷町、高千穂町、日之影町）で整備を進めているケーブルテレビ網を連携させ、スマート（smart:賢い）な情報システムとして活用し、広域連携を図った生活情報支援システムを構築していきます。事業内容として、①ケーブルテレビ受信機デジタルセットトップボックス（以下STB）を利用し行政情報やイベント情報などを提供します。②STBの電源状態やチャンネル変更の動作等を監視し、異常が認められた場合にメールでお知らせする「高齢者見守りサービス」を提供します。③生活必需品の注文、配達等をSTB操作で行う「買い物支援サービス」を提供します。

## 2 目標の進捗状況

## (1) 目標の進捗率

指標	目標値	結果の数値	達成状況	計測方法・出展等
【高齢者見守り】 STBの操作状況をモニターし、高齢者の安否を把握。	STBの電源 オン/オフ、 チャンネル変 更の監視。	試験モニター である56人 全てのSTB 監視を実現。	△ STBの電源 オン/オフ、チ ャンネル変更 の監視を実現 した。且つ、見 守る方にメッ セージを送信 することを実 現した。	・アンケート調査 ・利用日数調査 ・操作状況の計測
【高齢者見守り】	家電製品の消	家電製品の消	○	・消費電力の計測

電力スマートメータにより、家電製品の消費電力をモニターし、高齢者の安否を把握。	費電力の推移を監視。	費電力監視が可能。 30台 24時間監視	電力スマートメータによる消費電力情報の収集と、見守る方にメッセージを送信することを実現した。	
【生活支援システム】 近隣自治体の情報をデータ放送にて集約。	近隣自治体の情報を集約。	情報提供団体 22団体を達成	○ 2市4町の生活情報の配信を実現。	・利用状況のヒアリング調査
【生活支援システム】 デマンド式バス運行予約支援システムの構築と試験運用	運行予約の受付と、運行団体への配信	日向市交通共同組合と連携。 利用件数4件	△ テレビ画面にて路線、乗車日時を選択。 乗車予約はリモコンの“カーソルボタン”と“決定ボタン”のみでおこなうことを実現した。	・利用状況のヒアリング調査
【買い物支援システム】 リモコンによる生活必需品の注文	リモコン操作のみで生活必需品を注文	総注文件数 42件 リモコンによる注文 24件	△ テレビ画面にて商品を確認。 注文はリモコンの“カーソルボタン”と“決定ボタン”のみでおこなうことを実現した。	・利用状況のヒアリング調査
【買い物支援システム】 タッチパネル端末による生活必需品の注文	タッチパネル端末にて生活必需品を注文	総注文件数 42件 タッチパネル端末による注文 11件	○ タッチパネル端末にて商品を確認。 特殊な操作がなく、指先のみ	・利用状況のヒアリング調査

			で注文することを 実現した。	
【買い物支援システム】 デジカメによる生活必需品 の注文	デジカメにて 生活必需品を 注文	総注文件数 42件 デジカメによ る注文 7件	○ デジカメで撮 影した商品表 を、特殊な操 作なく自動転送 することを実 現した。	・利用状況のヒアリング調査

(2)進捗率の理由（達成状況が△又は×の場合はその理由）

構築したシステムは、企画書にて提示した要件を満たしております。企画書にて立案したサービスを実現させることができました。ただし、利用者数は、短期間での周知ということから、目標件数に達することができませんでした。利用者数は、目標件数の約5割となっております。

### 3 事業による成果

(1) 事業による成果（アウトプット指標）

項 目	成果指数	備考 (成果指数の説明等)	調査時期
【買い物支援】 参加する店舗数	店舗数1件 (ID70001)	店舗名： 日の出センター	平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【買い物支援】 利用者登録数	利用者数50人		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【買い物支援】 利用件数（商品注文数）	注文件数42件		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【買い物支援】 タッチパネル端末、デジカメ配布数	100%		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【買い物支援】 タッチパネル端末、デジカメ利用率	タッチパネル26% デジカメ 17%		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【買い物支援】 一人あたりの利用頻度、リピート率	0.84件/人		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【地域生活情報支援】 参加する公共機関	公共団体22団体		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【地域生活情報支援】 視聴可能者数	38,227契約		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【地域生活情報支援】 視聴者数	データ放送視聴率 0.87%		平成23年1月7日～ 平成23年2月28日
【地域生活情報支援】	生活支援情報0.62%		平成23年1月7日～

一人当たりの利用頻度、リピート率	機器操作情報 0.25%		平成 23 年 2 月 28 日
【地域生活情報支援】デマンドバス 参加する公共機関	日向市交通共同組合 (ひまわりタクシー)	運行団体名： ひまわりタクシー	平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【地域生活情報支援】デマンドバス 利用者登録数	利用者登録 5 人		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【地域生活情報支援】デマンドバス 利用件数（要請件数）	利用件数 4 件		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【地域生活情報支援】デマンドバス 車両回転率	車両回転率 100%		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【地域生活情報支援】デマンドバス 一人当たりの利用頻度、リピート率	利用頻度リピート率 0.8 回/月		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 参加者数（地域団体）	参加団体 3 団体	延岡市社会福祉協議会 日向市社会福祉協議会 門川町社会福祉協議会	平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 利用者登録数	利用者登録数 56 人		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 利用件数（アクセス件数）	利用件数(アクセス件数) 231 回		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 情報配信件数	情報配信件数 4064 回		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 電力スマートメータ設置数	設置数 30 台		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 電力スマートメータ設置率	設置率 100%		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 電力スマートメータ利用率	利用率 1.89 回		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 高齢者宅の訪問回数	訪問回数 0 回		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日
【高齢者見守り】 一人当たりの利用頻度、リピート率	利用頻度 7.7 回/人 リピート率 60%		平成 23 年 1 月 7 日～ 平成 23 年 2 月 28 日

## (2) 事業による社会的効果等（アウトカム指標）

項目	事業成果	調査内容	算出方法	調査時期
【買い物支援】 交通費・ホームヘルパー利用費	【交通費の増減_前】 3,200 円/人・月  【ホームヘルパー、親 族への買い物依頼_	交通費、ホームヘルパ ー利用費を「生活必需 品を購入するために要 した交通費、ホームへ	2011 年 1 月、2011 年 2 月の調査で取得した交 通費、ホームヘルパー 利用回数に対して、全	2011 年 1 月、 2011 年 2 月

	<p>前】 3.2回/月</p> <p>【交通費の増減_後】 2,752円/人・月</p> <p>【ホームヘルパー、親族への買い物依頼_後】 2.8回/月</p>	<p>ルパーの利用費」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>での平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】 交通費の増減=交通費(後:平均値) - 交通費(前:平均値)</p> <p>ホームヘルパーの利用回数=利用回数(後:平均値) - 利用回数(前:平均値)</p>	
<p>【買い物支援】 買い物支援サービスに参加する商店の顧客数の増加</p>	<p>【開始前】 550人/日</p> <p>【開始後】 600人/日</p>	<p>買い物支援サービスに参加する商店の顧客数を「買い物支援サービスにより生活必需品を購入した顧客数」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011年1月、2011年2月の調査で買い物支援サービスに参加した商店の顧客数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】 顧客数の増減=顧客数(後:平均値) - 顧客数(前:平均値)</p>	<p>2011年1月、 2011年2月</p>
<p>【生活情報支援】 目的地までの移動時間</p>	<p>【移動時間_開始前】 10分/回</p> <p>【移動時間_開始後】 15分/回</p> <p>【移動時間の増減】 -5分/回</p>	<p>目的地に移動するまでに要した時間を「バス(タクシー)に依頼してから、目的地に移動するまでの時間」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011年1月、2011年2月の調査でバス(タクシー)の利用数に対して、目的地に移動するまでの時間の平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】 移動時間の増減=移動時間(後:平均値) - 移動時間(前:平均値)</p>	<p>2011年1月、 2011年2月</p>
<p>【生活情報支援】 高齢者の外出回数</p>	<p>【外出回数_開始前】 2時間:2回/月</p> <p>【外出回数_開始後】 2時間:2回/月</p>	<p>高齢者の外出回数を「バス(タクシー)を利用し外出した回数」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011年1月、2011年2月の調査でバス(タクシー)を利用して外出した回数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p>	<p>2011年1月、 2011年2月</p>

	<p>【外出回数の増減】</p> <p>0 回</p>		<p>【根拠式】</p> <p>外出した回数の増減＝ 外出した回数（後：平均値）－外出した回数（前：平均値）</p>	
<p>【生活情報支援】</p> <p>近隣商店の利用率</p>	<p>【外出回数_開始前】</p> <p>0 回/月</p> <p>【外出回数_開始前】</p> <p>0 回/月</p> <p>【外出回数の増減】</p> <p>0 回</p>	<p>近隣商店の利用率を「バス（タクシー）を利用して、近隣商店を利用した回数」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月の調査でバス（タクシー）を利用して近隣商店を利用した回数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】</p> <p>近隣商店の利用数の増減＝利用数（後：平均値）－利用数（前：平均値）</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月</p>
<p>【生活情報支援】</p> <p>公共機関の利用率</p>	<p>【外出回数_開始前】</p> <p>2 回/月</p> <p>【外出回数_開始前】</p> <p>2 回/月</p> <p>【外出回数の増減】</p> <p>0 回</p>	<p>公共機関の利用率を「バス（タクシー）を利用して、公共機関を利用した回数」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月の調査でバス（タクシー）を利用して公共機関を利用した回数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】</p> <p>公共機関の利用数の増減＝利用数（後：平均値）－利用数（前：平均値）</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月</p>
<p>【生活情報支援】</p> <p>交通コスト</p>	<p>【交通費_開始前】</p> <p>8,333 円/人</p> <p>【交通費_開始後】</p> <p>8,333 円/人</p>	<p>交通コストを「利用者の交通費」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月の調査で利用者の交通費に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】</p> <p>交通費の増減＝交通費（後：平均値）－交通費（前：平均値）</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月</p>

<p>【高齢者見守り】 高齢者の家庭内事故の早期発見</p>	<p>2.27 時間  1.55 時間</p>	<p>高齢者の家庭内事故の早期発見を「家庭内での事故発生から、見守り者（身内等）が事故の発生を把握するまでの時間」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月の調査で高齢者の事故発生から見守り者（身内等）が事故発生を把握するまでの時間に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。  【根拠式】 把握するまでの時間の増減＝把握するまでの時間（後：平均値）－把握するまでの時間（前：平均値）</p>	<p>2011 年 1 月、 2011 年 2 月</p>
<p>【高齢者見守り】 主観的評価による安心度（実感）</p>	<p>【安心度（人数）】 28 人  【安心度（%）】 75.0%</p>	<p>見守り者（身内等）の安心感を「高齢者の安否状況の把握の満足度」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月の調査で見守り者（身内等）から、安否状況の把握が十分と回答した件数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。  【根拠式】 安否状況の把握が十分と回答した件数＝十分と回答した件数（後：平均値）－十分と回答した件数（前：平均値）</p>	<p>2011 年 1 月、 2011 年 2 月</p>
<p>【高齢者見守り】 家族の見回り件数</p>	<p>0.99 人／日  0.66 人／日</p>	<p>見守り者（身内等）の見回り件数を「高齢者の安否状況の把握のため見回りした件数」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011 年 1 月、2011 年 2 月の調査で見守り者（身内等）が、安否状況の把握のため外出した件数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。  【根拠式】 外出した件数＝外出した件数（後：平均値）</p>	<p>2011 年 1 月、 2011 年 2 月</p>

			－外出した件数（前： 平均値）	
【高齢者見守り】 事案発生数(高齢者の家庭内事 故の件数)	【開始前】 0件／人  【開始後】 0件／人	高齢者の家庭内事故の 件数を「家庭内で発生 した事故の内容と件 数」と定義し、アンケ ートを実施する。	2011年1月、2011年2 月の調査で高齢者の家 庭内事故の発生件数に 対して、全ての平均値 を算出し、前後比較を おこなう。  【根拠式】 家庭内事故の発生件数 の増減＝発生件数 （後：平均値）－発生 件数（前：平均値）	2011年1月、 2011年2月
【高齢者見守り】 見守り・福祉サービスに携わる 者の雇用増加率	【開始前】 新規雇用0人  【開始後】 新規雇用0人	見守り・福祉サービス に携わる者の雇用増加 率を「見守り・福祉サ ービスに携わる者とし て雇用した人数」と定 義し、アンケートを実 施する。	2011年1月、2011年2 月の調査で見守り・福 祉サービスに携わる者 として雇用した人数に 対して、全ての平均値 を算出し、前後比較を おこなう。  【根拠式】 見守り・福祉サービス に携わる者として雇用 した人数の増減＝雇用 数（後：平均値）－雇 用数（前：平均値）	2011年1月、 2011年2月
【高齢者見守り】 事案発生件数(家庭内事故の件 数)	2.27時間  1.55時間	事案発生件数の早期発 見を「事故発生から、 身内が把握するまでの 時間」と定義し、アン ケートを実施する。	2011年1月、2011年2 月の調査で取得した事 案発生時の見守り者が 把握するまでの時間に 対して、全ての平均値 を算出し、前後比較を おこなう。  【根拠式】 見守り者が把握するま での時間＝見守り者が 把握するまでの時間 （後：平均値）－見守	2011年1月、 2011年2月



			り者が把握するまでの時間（前：平均値）	
<b>【高齢者見守り】</b> 高齢者の安否確認に必要な人数	0.99 人／日  0.66 人／日	見守り者の負担軽減を「高齢者の安否確認に要した人数」と定義し、アンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得した高齢者の安否確認に要した人数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。  <b>【根拠式】</b> $\text{安否確認に要した人数} = \text{安否確認に要した人数（後：平均値）} - \text{安否確認に要した人数（前：平均値）}$	2011年1月、 2011年2月
<b>【高齢者見守り】</b> 在宅時における高齢者の安心感	<b>【安心度（人数）】</b> 28人  <b>【安心度（%）】</b> 75.0%	高齢者の安心感向上を「見守られていることによる安心感」と定義し、アンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得した高齢者の見守られていることによる安心感に対して、安心度を算出する。  <b>【根拠式】</b> $\text{安心度} = \frac{\text{安心感が得られると回答した件数}}{\text{安心感が得られないと回答した件数}}$	2011年1月、 2011年2月
<b>【買い物支援】</b> 一人当たりのサービス利用回数	<b>【利用回数】</b> 0.84 回／人  <b>【注文から届くまでの時間】</b> （時間表示） 41.1 時間／人  （日表示） 1.7 日／人	日用品取得の容易さ向上を「買い物支援サービスの利用回数、注文から届くまでの時間」と定義し、アンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得した買い物支援サービスの利用回数、注文から届くまでの時間に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。  <b>【根拠式】</b> $\text{買い物支援サービスの利用回数} = \frac{\text{買い物支援サービスの利用回数（後：平均値）}}{\text{買い物支援サービスの利用回数（前：平均値）}}$	2011年1月、 2011年2月

			物支援サービスの利用回数（前：平均値） 注文から届くまでの時間＝注文から届くまでの時間（後：平均値） －注文から届くまでの時間（前：平均値）	
【買い物支援】 高齢者のeコマースシステム 利用による消費額	【消費額】 602円/人	高齢者の消費額を「買い物支援サービスの消費額」と定義し、アンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得した買い物支援サービスの消費額に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。  【根拠式】 買い物支援サービスの消費額＝買い物支援サービスの消費額（後：平均値）－買い物支援サービスの消費額（前：平均値）	2011年1月、 2011年2月
【買い物支援】 商店等の売上増加率	【注文数】 0.11個/カテゴリー  *カテゴリーあたりの平均注文数	商店の顧客数の増加を「買い物支援サービスによる注文数」と定義し、商店等にアンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得した買い物支援サービスによる注文数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。  【根拠式】 買い物支援サービスによる注文数＝買い物支援サービスによる注文数（後：平均値）－買い物支援サービスによる注文数（前：平均値）	2011年1月、 2011年2月
【生活情報支援】 公共交通機関に対する利便性 向上率	【待ち時間】 5分/回  【待ち時間】 5分/回	利便性の向上を「バス（タクシー）の待ち時間」と定義し、アンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得したバス（タクシー）の待ち時間に対して、全ての平均値を算出し、前後	2011年1月、 2011年2月

	<p>【待ち時間の増減】</p> <p>0分/回</p>		<p>比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】</p> <p>バス（タクシー）の待ち時間＝バス（タクシー）の待ち時間（後：平均値）－バス（タクシー）の待ち時間（前：平均値）</p>	
<p>【生活情報支援】</p> <p>交通コストの削減率</p>	<p>【交通費_開始前】</p> <p>8,333円/人</p> <p>【交通費_開始後】</p> <p>8,333円/人</p>	<p>高齢者の交通費の削減を「高齢者の交通に要した費用」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011年1月、2011年2月の調査で取得した高齢者の交通に要した費用に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】</p> <p>高齢者の交通に要した費用＝高齢者の交通に要した費用（後：平均値）－高齢者の交通に要した費用（前：平均値）</p>	<p>2011年1月、2011年2月</p>
<p>【生活情報支援】</p> <p>目的地までの移動時間の短縮</p>	<p>【移動時間_開始前】</p> <p>10分/回</p> <p>【移動時間_開始後】</p> <p>15分/回</p> <p>【移動時間の増減】</p> <p>-5分/回</p>	<p>利便性の向上を「バス（タクシー）の移動時間」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011年1月、2011年2月の調査で取得したバス（タクシー）の移動時間に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。</p> <p>【根拠式】</p> <p>バス（タクシー）での移動時間＝バス（タクシー）での移動時間（後：平均値）－バス（タクシー）での移動時間（前：平均値）</p>	<p>2011年1月、2011年2月</p>
<p>【生活情報支援】</p> <p>利用者家族による送迎回数</p>	<p>【送迎回数_開始前】</p> <p>13.6回/月</p> <p>【送迎回数_開始後】</p>	<p>利用者家族の送迎回数の軽減を「利用者家族による送迎回数」と定義し、アンケートを実施する。</p>	<p>2011年1月、2011年2月の調査で取得した利用者家族の送迎回数に対して、全ての平均値</p>	<p>2011年1月、2011年2月</p>

	11.2回/月	施する。	を算出し、前後比較をおこなう。 <b>【根拠式】</b> 利用者家族の送迎回数 ＝利用者家族の送迎回数（後：平均値）－利用者家族の送迎回数（前：平均値）	
<b>【生活情報支援】</b> 外出回数、外出時間	<b>【外出回数_開始前】</b> 2時間：2回/月  <b>【外出回数_開始前】</b> 2時間：2回/月  <b>【外出回数の増減】</b> 0回	高齢者の外出回数を「外出時間、外出回数」と定義し、アンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得した高齢者の外出時間、外出回数に対して、全ての平均値を算出し、前後比較をおこなう。 <b>【根拠式】</b> 外出時間＝外出時間（後：平均値）－外出時間（前：平均値） 外出回数＝外出回数（後：平均値）－外出回数（前：平均値）	2011年1月、 2011年2月
<b>【ICT人材育成】</b> ICT人材の増加	<b>【買い物支援システム】</b> （商品の円滑なアップロードの習得状況） 習得済0人 未習得1人  （商品の円滑な管理の習得状況） 習得済0人 未習得1人  <b>【生活情報支援システム】</b> （地域情報の円滑なアップロードの習得状	ICT人材の増加を「買い物支援システムにおける商品のアップロード及び商品管理を円滑に実施できるか、生活情報支援システムにおける地域情報のアップロードを円滑に実施できるか、視聴者要請におけるコンテンツの更新をデータ放送のマネージメントをフル活用しておこなえるか」と定義し、アンケートを実施する。	2011年1月、2011年2月の調査で取得した「買い物支援システムにおける商品のアップロード及び商品管理を円滑に実施できるか、生活情報支援システムにおける地域情報のアップロードを円滑に実施できるか、視聴者要請におけるコンテンツの更新をデータ放送のマネージメントをフル活用しておこなえるか」に対して、全ての回答数に対する平均値を算出し、前後比較を	2011年1月、 2011年2月

	況) 習得済 0 人 未習得 3 人  (データ放送のマネー ジメントをフル活用し コンテンツを更新の習 得状況) 習得済 0 人 未習得 3 人		おこなう。 <b>【根拠式】</b> 回答数の増減=回答数 の件数 (後: 平均値) - 回答数の件数 (前: 平均値)	
--	--	--	---	--

#### 4 システム設計書

別添 2 のとおり。

##### <システム運用結果>

##### 1 システム運用で得られた成果

- ・本事業を通して自治体、商工団体、福祉団体との人的交流が深まった。

##### 2 平成 22 年度事業実施において明らかとなった課題

- ・買い物支援サービス、高齢者見守りサービスの利用者の拡大方法。  
 利用者の拡大方法について、次年度以降も引き続き検討を行う。
- ・買い物支援サービスにおいて、返品、注文キャンセルを受け付けるか。  
 配送前の商品については、キャンセルを受け付ける。
- ・高齢者見守りサービスにおいて、安否を確認する身内が遠方の場合、直ぐに高齢者宅を訪問することができない。  
 遠方の親族などに対して、安否の確認方法について、福祉団体とともに検討をおこなっていく。
- ・地域情報支援において、ひきつづき、生活の支援となるような情報の拡充につとめる。

##### 3 自律的・継続的運営の見込み

###### ・資金計画

継続的運営を実現させるためには、計画時に目標とした利用者数の確保が必須である。初年度の利用者数については、目標件数に達することができなかった。次年度以降、事業計画に沿った利用者数を確保していくためにも、自治体、商工団体、福祉団体とともに、利用者拡大方法について、協議を重ねていく。本サービスが地域に定着していくためにも、関係団体から住民に周知してもらうとともに、多方面から住民にアプローチを行っていく。

###### ・実施体制

関係自治体の他、社会福祉協議会、商工会など、地域協議会に参加した団体から、今後とも事業継続に向け、協力して課題解決、利用者拡大を実施していくことで確認した。今後は、状況に応じ、分科会を開催し、周知方法、運営方法等について、協議を重ねて行く予定。

#### 4 今後の展開方針

初年度は、本事業におけるニーズの把握やノウハウの蓄積に努めた。次年度は、企画書で計画した利用者数を確保するよう、利用者拡大に努める。また、今回、システム設計上、提供できないエリアに関して、引き続き自治体関係者と協議をおこなっていく。事業継続させ、地域に貢献していきたい。

#### 5 その他

##### ・新聞掲載

夕刊デイリー（平成23年3月21日）

「K109909 ケーブルメディアワイワイ 91 別添成果報告書 添付資料 1」

##### ・事業実施状況の写真

生活情報支援デマンドバス

「K109909 ケーブルメディアワイワイ 91 別添成果報告書 添付資料 2」

高齢者見守りサービス

「K109909 ケーブルメディアワイワイ 91 別添成果報告書 添付資料 3」

買い物支援サービス

「K109909 ケーブルメディアワイワイ 91 別添成果報告書 添付資料 4」

## <人材育成状況説明書>

### ①申請主体におけるICT人材の育成・活用内容

#### 1 ICT人材の育成人数

- ・ICT人材の育成人数：8人
- ・買い物支援サービス：参加店舗（日の出センター）従業員2人
- 生活情報支援システム：自治体6人

#### 2 ICT人材の育成方法

- ・育成者：株式会社ケーブルメディアワイワイ
- ・カリキュラム：ICT端末を使用した実地訓練
- ・教材等：なし
- ・手法：ICT端末を操作し、オペレーション技能を身に付ける。

#### 3 1で育成等したICT人材の活用人数

- ・ICT人材の活用人数：8人
- ・今回の事業において育成した8人は、引き続き本事業に従事中。

#### 4 ICT人材の活用方法

- ・事業運用におけるICT端末のオペレーション。利用者の操作フォロー。

#### 5 次年度以降のICT人材の育成・活用内容（予定）

- ・地域生活支援情報の情報提供先となる、自治体、公共団体の職員に向けて育成をおこなう予定。

### ②事業運営主体におけるICT人材の育成・活用内容

#### 1 ICT人材の育成人数

申請主体と事業運営主体は、(株)ケーブルメディアワイワイにて実施しております。「①申請主体におけるICT人材の育成・活用内容」に準用します。

#### 2 ICT人材の育成方法

申請主体と事業運営主体は、(株)ケーブルメディアワイワイにて実施しております。「①申請主体におけるICT人材の育成・活用内容」に準用します。

#### 3 1で育成等したICT人材の活用人数

申請主体と事業運営主体は、(株)ケーブルメディアワイワイにて実施しております。「①申請主体におけるICT人材の育成・活用内容」に準用します。

#### 4 ICT人材の活用方法

申請主体と事業運営主体は、(株)ケーブルメディアワイワイにて実施しております。「①申請主体におけるICT人材の育成・活用内容」に準用します。

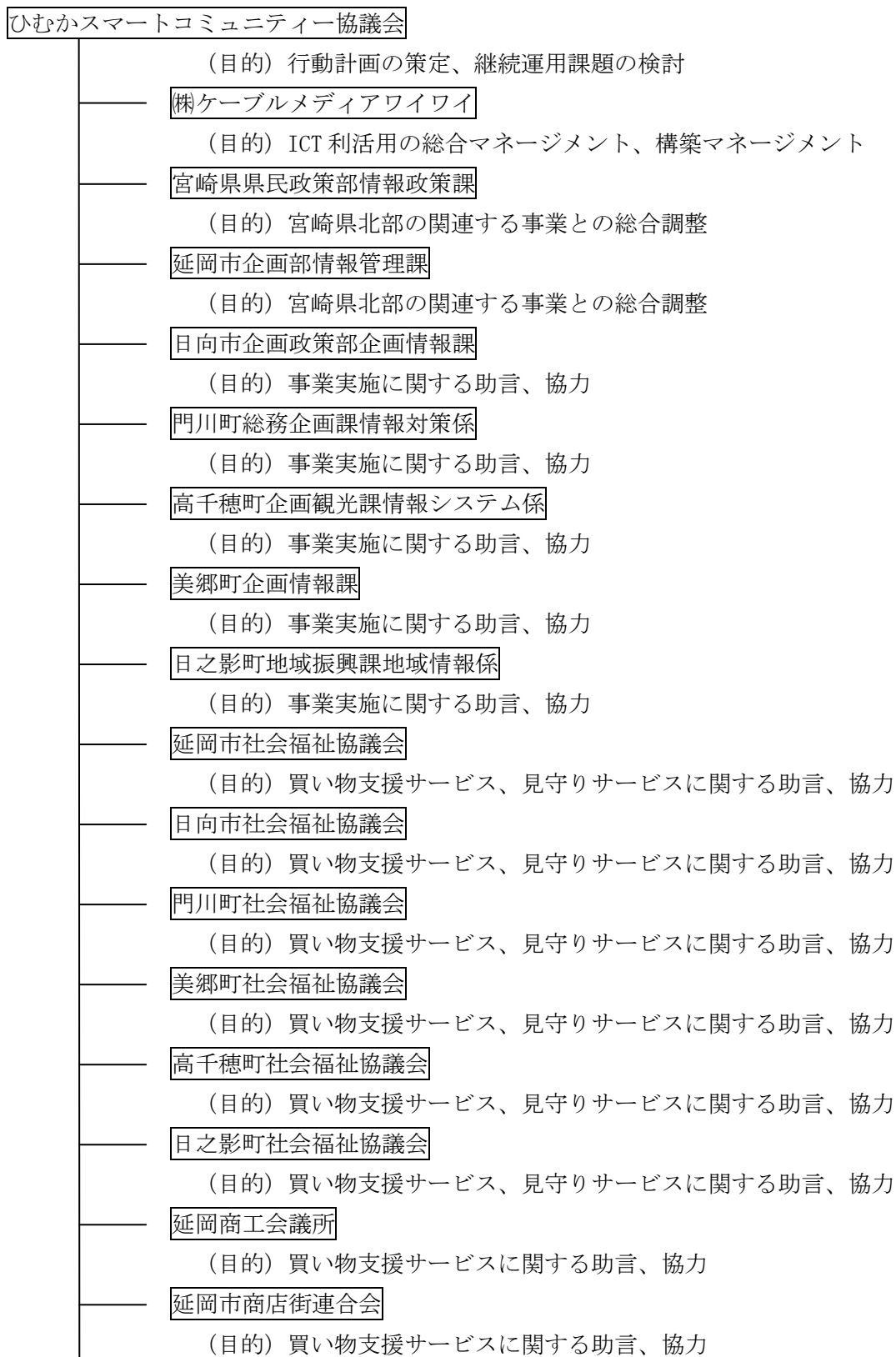
#### 5 次年度以降のICT人材の育成・活用内容（予定）

申請主体と事業運営主体は、(株)ケーブルメディアワイワイにて実施しております。「①申請主体におけるICT人材の育成・活用内容」に準用します。



## <実施体制説明書>

### 1 実施体制



—	北方町商工会	(目的) 買い物支援サービスに関する助言、協力
—	北浦町商工会	(目的) 買い物支援サービスに関する助言、協力
—	北川町商工会	(目的) 買い物支援サービスに関する助言、協力
—	日向商工会議所	(目的) 買い物支援サービスに関する助言、協力
—	門川町商工会	(目的) 買い物支援サービスに関する助言、協力
—	美郷町西郷商工会	(目的) 買い物支援サービスに関する助言、協力
—	高千穂町商工会	(目的) 買い物支援サービスに関する助言、協力

## 2 各主体の役割

No	名 称	役 割
1	ひむか スマートコミュニティー協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した高齢者見守りサービス、地域生活情報支援サービス 買い物支援サービスに関する調査・検討。</li> <li>行動計画の策定、システムの継続運用課題を検討。</li> </ul>
2	(株)ケーブルメディアワイワイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT利活用の総合マネジメントを実施。</li> <li>情報システムの構築マネジメントを実施。</li> </ul>
3	宮崎県県民政策部情報政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の高齢者見守りサービス、買い物支援サービスに関連する事業との総合調整。</li> <li>ICT利活用の総合マネジメントを実施。</li> </ul>
4	延岡市企画部情報管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の高齢者見守りサービス、買い物支援サービスに関連する事業との総合調整。</li> <li>ICT利活用の総合マネジメントを実施。</li> </ul>
5	日向市企画制作部企画情報課	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施に関する助言、協力</li> </ul>
6	門川町総務企画課情報対策係	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施に関する助言、協力</li> </ul>
7	高千穂町企画観光課情報システム係	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施に関する助言、協力</li> </ul>
8	美郷町企画情報課	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施に関する助言、協力</li> </ul>
9	日之影町地域振興課地域情報係	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施に関する助言、協力</li> </ul>

1 0	延岡市社会福祉協議会	・買い物支援サービス、見守りサービスに関する助言、協力
1 1	日向市社会福祉協議会	・買い物支援サービス、見守りサービスに関する助言、協力
1 2	門川町社会福祉協議会	・買い物支援サービス、見守りサービスに関する助言、協力
1 3	美郷町社会福祉協議会	・買い物支援サービス、見守りサービスに関する助言、協力
1 4	高千穂町社会福祉協議会	・買い物支援サービス、見守りサービスに関する助言、協力
1 5	日之影町社会福祉協議会	・買い物支援サービス、見守りサービスに関する助言、協力
1 6	延岡商工会議所	・買い物支援サービスに関する助言、協力
1 7	延岡市商店街連合会	・買い物支援サービスに関する助言、協力
1 8	北方町商工会	・買い物支援サービスに関する助言、協力
1 9	北浦町商工会	・買い物支援サービスに関する助言、協力
2 0	北川町商工会	・買い物支援サービスに関する助言、協力
2 1	日向商工会議所	・買い物支援サービスに関する助言、協力
2 2	門川町商工会	・買い物支援サービスに関する助言、協力
2 3	美郷町西郷商工会	・買い物支援サービスに関する助言、協力
2 4	高千穂町商工会	・買い物支援サービスに関する助言、協力
2 5	コンカレント日本(株)	・ I C Tシステム設計・構築 (V O D HTML対応)
2 6	(株)ブロードネットマックス	・ I C Tシステム設計・構築 (見守りシステム) ・ I C Tシステム設計・構築 (地域情報支援システム)
2 7	日本電気(株)宮崎支店	・ I C Tシステム設計・構築 (買い物支援システム) ・ I C Tシステム設計・構築 (利用者管理システム改修V O D HTML対応) ・ I C Tシステム設計・構築 (利用者マイページ)

## 事業実施進行表

実施内容	H23							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会等設立・準備 会合			△ 10/7 案内 送付					
協議会等開催			△ 10/18 実施		△ 12/14 実施		△ 2/15 実施	△ 3/28 実施
講演会								△ 3/11 実施
分科会 買い物支援サービス 見守りサービス				△ 11/15 △ 11/30 実施				
システム構成の検 討・決定		→ △ 9/30 決定						
システム構築に係る 競争入札			△ 10/13 実施					
システム設計				△ 11/2 開始		→ △ 1/15 完成		
システム稼働						→ △ 1/15 開始		→
報告書作成								→ △ 3/31 提出

## その他

本事業により構築したウェブサイト又は本事業を掲載したウェブサイト

[1] 本事業を掲載したウェブサイト <http://www.wainet.co.jp/>